

SOA NEWS

VOL-8 No. 12

1988. 12. 1

(通巻 第79号)

定期購読料 700円/年

埼玉県サイクリング協会 〒336 浦和市岸町3-17-42 埼玉県青少年会館内 TEL/FAK.0488-24-2711

新春サイクリング の集い

協会恒例の新春サイクリングが下記の要領で開催されます。昨年より開始された七福神巡りのPART IIは与野偏です。新年の走り始めですのでみなさんの参加をお待ちしています。懇親会のみ参加の方は直接懇親会場をおいで下さい。

期日 1989年1月8日(日)

雨天決行

集合 午前10時 青少年会館前

日程 10:00 集合、10:15 開会・与野

七福神巡り 12:15 懇親会

14:00 解散

会費 1,000 (懇親会費)

懇親会会場 北浦和公民館

申込み 協会事務局かUCC事務所

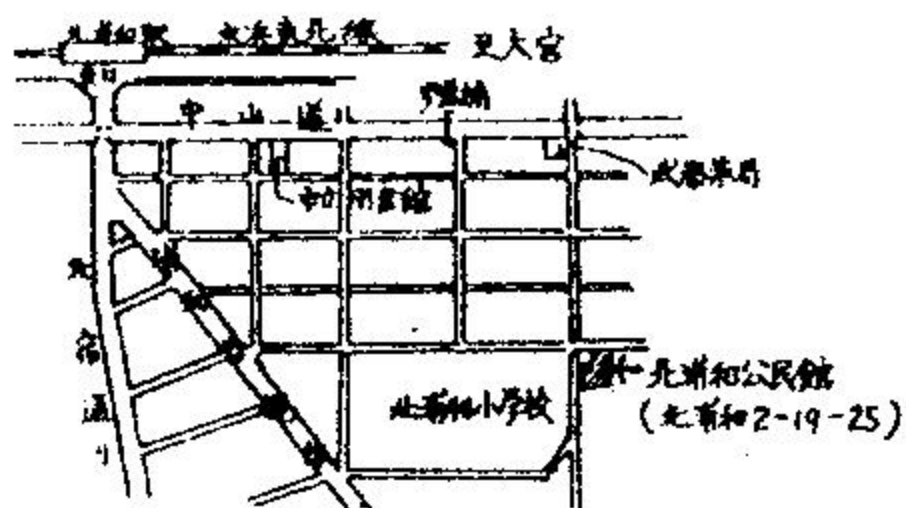
(自転車倶楽部内 TEL.048-831-

0304)あるいはUCC代表(渡邊

TEL.048-833-0156:PM8:00~)

まで申し込んで下さい。

締切 1988年12月28日(水)



新・県体サイクル OL大会終了

新・県民体育大会サイクルOL大会がさる11月6日(日)上尾橋高校を主会場として開催され、一般・シニア・女子の3クラスで各競技が行われた。

午前9時集合した参加者は受付を済ませ、車検を受ける。センチランの時と同様ライト未装備が数人見受けられた。

9時半より開会式が行われ、渡邊理事長・浜田会長代理(川瀬秘書)挨拶に続き、原田指導委員長より実施上の諸注意を受け、参加者は初県体サイクルOLの優勝に闘志をもやしていた。

10時よりクラスごとに出発、シニアの部には50歳以上の人が6名もエントリーしていた。最高年齢は荻島さん(58歳:上尾OL協会)であった。全員スタートしたので、一息いれようとしている矢先女子がゴールする。半信半疑でカードをチェックすると、ノーベナルティこれには驚いてしまった。11時過48番ポストが紛失しているとの連絡が入る。しかたなく役員を張り付けチェックを行う。

15時には全員帰着し閉会式を行なう。星野副会長の挨拶、原田指導委員長の講評の後15時30分散散する。

新・県体サイクル OL大会成績

一般の部

(18歳~39歳の男子, 38Km, 10本イソト)

- 優勝 小林 康由 2:03.11(ワトキョク)
二位 千葉 治 2:15.48(上福岡CC)
三位 藤本 泉 2:21.50(北本CC)
四位 飯田 弘昭 2:24.10
五位 矢作 知久 2:25.48(芝川CC)
六位 田口 安男 2:26.34(浦和CC)

シニアの部

(40歳以上の男子, 25Km, 10本イソト)

- 優勝 鈴木 茂 1:32.25(川口CC)
二位 小海 一夫 1:43.09(グリーンパル)
三位 相沢 勇 2:07.56(赤い風船)
四位 手塚 一夫 2:11.54(ミカド)
五位 荻島 正一 2:12.27(上尾OLA)
六位 神田 好雄 2:16.42(赤い風船)

女子の部

(中学以上の女子, 15Km, 7本イソト)

- 優勝 渡辺美奈子 56.24(ワトキョク)
二位 花井 智美 1:31.54(防衛医大)
三位 富田千都子 1:35.42(浦和CC)
四位 坂井 幸子 1:42.46(赤い風船)
同 相沢 一枝 1:42.46(赤い風船)
(敬称略)



<JCA・都道府県協会>

89みやざき 太平洋サイクリ ング大会

期日 昭和64年 4月 1日(土)~

2日(日) 雨天決行

コース 第一日:串間市(都井岬)

→南郷町→日南市

第二日:日南市→宮崎

参加資格 高校生以上で自己の責任
でサイクリングを行なえるもの、
父母同伴の小中学生。

定員 1000名

参加料 2,500/人(記念品、飲物、
弁当、保険料)

申込 申込書と参加費を実行委員会
事務局あて現金書留で送付する

申込先 宮崎市橋通西1-5-17 宮崎
市旅館組合内 みやざき太平洋
サイクリング実行委員会事務局

問合せ先 ●宮崎県観光振興課

電.0985-24-1187

注意事項 1)本大会は着順及びタイ
ムを競うレースではありません。
2)指定されたコース以外での走行
は認めません。3)帽子またはヘル
メットを着用して下さい。4)手袋
と雨具を持参して下さい。5)自家
用車での伴走は禁止します。

バイアスロン大会

全日本バイアスロン大会 in 修善
寺が昭和64年 3月12日、日本サイク
ルセンターを主会場として開催され
ます。

<関係諸団体>

◎献血キャンペーン「Red X'mas」について

青年赤十字奉仕団は将来の血液事業の担い手である青年層に強いインパクトを与えるとともに、未経験者が献血を始めるきっかけ作りとしてクリスマスに1,000名以上の若者を一堂に集め集団で献血を行なうことを目的としたキャンペーンを展開します。

日時 昭和63年12月25日(日)
10:00~16:00

場所 大宮情報文化センター
"JACK大宮" (大宮西口)
5階 集会室、研修室、スタジオ
6階 会議室

内容 ①1,000人献血 ②青奉活動の紹介 ③献血に関する知識の普及 ④その他:キャラクターグッズの販売、風船配布、人気イベント

「インフォメーション」

◇原田副理事長表彰受ける

去る11月11日大宮ソニックシティホールで開催された「青少年健全育成埼玉県民大会」の席上、原田知治副理事長に青少年育成功労賞が授与されました。協会としても名誉なことで、同氏の活躍を今後も期待します。

◇埼玉県青年洋上大学に2名参加

昭和63年度埼玉県青年洋上大学が11月22日~12月1日までの予定で中華人民共和国(上海・蘇州)で実

施されました。協会から宮林健二郎(UCC)、島影隆一(グリーンパル)の2氏が参加しました。国際化時代に対応できる青年としての活躍を期待します。

『思いやりの心を』

先日近くの公民館で開催された父親教室へ参加した。金曜夜の3回の講座であったが、5~6名程度の参加しかなかった。仕事で忙しいのか、子供のことは母親まかせなのだろうか。しかしこういう家庭に限って事がおこると学校が社会が悪いと叫ぶ、家庭教育はどうなっているのだろうか。

この講座が終了した日の深夜某タレントの息子が暴力をふるい怪我をおわせ、相手は脳傷害をおこした。タレントはインタビューに対して「俺の教育は間違っていない」「厳しく育てた」と言っていた。はたして自分の教育が正しいと言い切れる人は何人いるだろう。

子供には口でいうより態度で示せと言われている。大人の行動を子供はいつも冷静な目で見ていることを忘れてはならない。

はたして我々は自分の後ろ姿を見たことがあるだろうか。自己主張ばかりして、他人の話を聞いてあげたのだろうか。平気でタバコや空き缶や紙屑をポイ捨てしたり、やたらと痰をはき捨てたりしていないだろうか。

この機会にもう一度自分を振り返ってみてはどうだろう。

文責 渡邊廣次

* ブランデーの話 *

雑学とは云え、酒の話ばかりしていると原稿を書きながら酔ってきた様な気がしてきました。

でも、もう一杯いきましょう。

ブドウ酒から造る酒、ブランデーは、果実を原料とした蒸溜酒の総称で一般にはぶどうが原料なのです。

製法は、ブドウ酒を蒸溜して造られ、またブドウ酒の製造過程のマストのしぼりカスからも造られ、これをマールと言います。

ブランデーで飲む場合70～85%と低アルコールで蒸溜し樽で熟成します。補強ブドウ酒用は95%程に蒸溜し熟成はしません。

ブランデーの有名なのは、コニャックとアルマニャックでしょう。

コニャックは、ボルドー北方のコニャック周辺で造られるブランデーを言います。

熟成期間は公的機関に5年まで登録され、それ以上の規定はなく、最低2年物からで熟成年数の表示は認められず、3Star、VSOP、Napoleon、XO、Extra、と表します。

アルマニャックは、フランス南西のアルマニャック地方で造られるブランデーを言い、コニャックの10%程の販売量であります。

ぶどう以外のブランデーでは、リンゴ、サクランボ、スモモ、ナシ等があり、キルシュ、ポアール、チュチュ等があります。

UCC 水野久夫

●吉寅：洋食

埼玉県で最も早く、明治10年に開業した洋食レストラン。なかでもすき焼きは「牛鍋」と呼ばれた時代からの秘伝のたれを使っている。昼食なら2段のお重にごはんとセットになった城下町定食 1,200がよい。奥には昔ながらの離れ座敷もあり、各コースが楽しめる。川越市役所通り Ⅷ. 0492-22-0120 11時～21時月曜休

●初音屋：割烹

明治元年の創業。市役所通りをはずれた閑静な小路沿いにあり、板塀をはりめぐらした純和風の構えはいかにも老舗の風情。毎日築地から仕入れる旬の魚介を使った料理が自慢。手軽な和風カウンターなら予約不要。ランチタイムには 800円の定食から、2～3月はぜひカニせいろごはんを。Ⅷ. 0492-22-0036 11時30分～22時不定休

【事務局だより】

□冬季閉局のお知らせ

1988年12月25日～1989年1月8日

≒編集後記≒

■今年もあと1ヶ月を残すだけになってしまった。あなたにとって今年はどうな年でしたか。自分なりにかなり活動した人も多いと思います。来年は協会事業にももっと積極的に参加して下さい。他人任せでなく、あなたの協会であることをお忘れなく。どうかよい年をお迎え下さい。